

放射線治療科に通院中/通院していた患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 我が国における再照射の現状実態調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 病院長 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属]

放射線治療科 放射線科学分野放射線治療学教室 教授 青山 英史

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

京都府立医科大学 放射線科 山崎 秀哉

[共同研究機関名・研究責任者名]

関西医科大学放射線科	中村 聡明
大阪医科大学	吉田 謙
都島放射線科クリニック	呉 隆進
国立病院大阪医療センター 放射線治療科	田中 英一
神戸市医療センター中央市民病院	小倉 健吾
大阪大学放射線治療科	礪橋 文明

他 JASTRO (,Japanese Society for Radiation Oncology) 加盟の放射線治療機関であり、放射線腫瘍医が在籍して放射線治療を行っている施設のうち、症例登録可能な施設 (全国で最大約 550 施設を予定)

[研究の目的]

わが国における再照射の現状を調査します。安全な治療を提供するために、重篤な有害事象の有無・頻度を明らかにします。可能であればさらに解析を加え、再照射の安全・有効な適応を探索し、指標を提示します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2000年1月1日から2018年12月31日の間に北海道大学病院で再度の腔内照射を受けられたかた

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、放射線治療の部位、照射線量、病気の制御、副作用の発生状況、

この研究は、研究代表機関の京都府立医科大学で実施します。上記のカルテ情報は、再照射後の予後解析（病気の制御、生存、副作用の発生状況）のために、京都府立医科大学に電子的配信で送付します。情報提供の際に、氏名、生年月日などご本人をただちに特定できる情報は削除して提供いたします。

[研究実施期間]

実施許可日～2022年8月31日（登録締切日：2020年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院放射線治療科 担当医師 木下 留美子

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7867